

(日本共産党議員団)

厚く柔軟な教育と指導が必要だが、小学校全学年 に学習支援員を配置できないか伺う。 0 児童生徒への心のケアや、学びを保障する手 『後の学校で子どもと教員を支える施策を

るが、 配置」はほぼ完了してい 援員を各小中学校に1人 等支援事業に係る学習支 県の通知による「新型コロナ対策による補習 市として全学年へ

能な調味料等は給食再開後

3月はおおむねキャンセル

ができ、

事前に発注を控えるなど対 に使用している。4、5月は



の支援員配置は難しい。

生活困窮者に寄り添った生活保護行政を

校の支援に努めていく。 力をいただきながら、 など地域の皆さまのご協 今後も地域学校協働本部

学

続きを行っている。

助金を活用し、支援する手 該当する事業者には国の補 駄は発生しなかった。なお、 策を講じたため、食材の無

保護受給要件が国により緩和されているが、 者への対応時に徹底されているか伺う。 コロナ禍のもと、就労や保有資産等に関する 相談

三島市社会福祉協議会および三島市生活支援セン る方への支援に取り組んでいる。 ターと情報を共有し、 、実務に取り組んでいる。通知の内容については、 国や県からの通知等は、 連携して生活に困窮してい 内容を確実に把握の



(新政会)





(新政会)



コロナ対策と防災行動との整合性

時の避難所開設について、教室等への垂直避難の 考えも含め、当市の今後の方針を伺う。 ◎ コロナ感染拡大防止を踏まえた水害時・地震

に及んだが、使用予定であった食材等はどのよう

◎ コロナ休校中の給食停止は一人当たり約40食

に扱われたのか。

を行う。 開に支障が出るため、 校舎を開放して垂直避難 校側と相談した上で、 れ、校舎の使用は授業再 ついては長期化が予想さ を避けるため、速やかに が増加した場合には「密」 A 風水害時に避難者数 地震時の避難に



冉休校時の給食や代替食提供に関する見解は

する。

り給食の事例があった。再休校時の対応を伺う。 れるべきと考える。他市町では弁当配布や持ち帰 💿 給食停止中も子どもの食や家計負担は考慮さ

法を工夫しながら、できる限り給食提供に努めて 給食に近い食事などの提供も感染症対策を考慮す ると難しい。再休校時には状況に応じて登校の方 の課題から、現在対応を考えてはいない。 いきたいと考えている A 学校における弁当の配布などは衛生面や人員 また、

学校給食公会計の利点と公会計化への進捗は



田 美喜子

(新未来21)

が求められるが、取り組みを伺う。 配される。今夏は感染予防をしながら熱中症対策 **② コロナ禍における高齢者のフレイル悪化が心**

え講演会も実施する。 を呼びかけていく。 65歳以上の方全員に配布する際にも、熱中症予防 に、「シニア版コロナに勝とうポイントカード」を A 新しい生活様式における熱中症予防行動のポ ントについて地域の居場所等に周知するととも また、 地域の医師を講師に迎

バリアフリーとユニバーサルデザインの推進

のための点字誘導案内を設置できないか。 化会館玄関前の階段に、手すりの増設や障がい **② 安全で快適な社会生活を送れるよう、市民文**

大規模改修工事で階段 が長い階段のため、施設利用者に配慮し、 市民文化会館玄関前の階段は、幅が広く延長 今回の

字の誘導案内を併せて 障がい者に配慮した点 と85㎝の2種類の高さ また手すりには、 の手すりを設置する。 の両端部床面から65㎝ 視覚





諒子

(フォ -ラム三島)

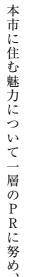
島市としての取り組みについて伺う。 ら、医師会等と連携し検査体制を整えるなど、三 今後も感染者が出てくる可能性があることか

地域外来・検査センター 医師会のご協力のもと、県や保健所と協議を行い、 啓発に一層努め、PCR検査については、三島市 ころである。 ていくことが課題である。新しい生活様式の普及 A 感染拡大を抑えながら社会経済活動を継続し の設置を検討していると

新しい働き方をまちづくりに生かすために

組みができないか。 の魅力が再認識される中、三島市が選ばれる取り ◎ テレワークなど勤務形態が変わり、地方都市

策の情報発信の強化、 オンライン移住相談や い世代に移住先として イン化などを進め、 テレワー 優れた子育て支援 ービスのオンラ オフィスの整 クの推進、 若 サ



選んでもらえるよう 取



下水道広域化、 可能性調査の結果を受けて

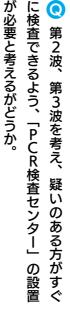
負担見込額等、 の案で可能性を調査した結果、事業費や三島市 経済面、技術面、 わかったことは何か。 持続可能性等について5つ

らに、 市の下水道事業会計への影響、 を建て替える案が最も安価となったが、 きたい。 を踏まえた詳細な調査を進め、 A 今回の調査結果では、将来、長伏浄化センタ 超長期の汚水量および処理単価推移予測 方針を確定してい 施設の耐震化など 今後、 さ Þ



甲斐 幸博

(緑水会)



の設置を

ただき、 協議を進めている。 協議を受け、三島市医師会から具体的な提案を 三島市医師会・市による意見交換や協議を行った。 内に検査センターを設置することについて、 ▲ 予想される感染拡大に備えて、県・東部保健所・ 市民の皆さまの安心につながるよう、

子どもの学習保障について

に心の負担やストレスを感じていると考えられる ◎ コロナの影響により、子どもたちは想像以上 心のケアなどの対策を伺う。

の上、 今後も、 護者や関係機関等と連携 に対応できるよう、 康相談を実施している。 養護教諭等を中心とした レス等の把握に努め、 きめ細かな健康観察や健 A 学級担任やスクールカウンセラ 心身の健康に適切 児童生徒のスト 保 との面談や



を支援してい